# 稲城野草散策の会

### 野草スケッチ ヤマユリ(ユリ科)



1996/07/30

稲城市坂浜 絵と文 Ta

駒沢学園に「学園広場」というミ二雑木林がある。 場所は、校舎正門前を左に折れた道路の先、駐車場の隣である。 一見すれば何の変哲もない、開発から取り残された小さな林だ。 ここにヤマユリが毎年咲く。

ヤマユリは多摩丘陵を代表する名花だ。

会報第7号 2005年7月14日発行 発行責任者 尼子 房夫

ヤマユリが咲く丘には、ほんとうにいい環境が残っている。かつてはどこにでもあったらしい。

神奈川県の「県花」にもなっている。

それだけ、いい環境が昔はあったのであろう・・・過去形で語るのは、寂しいものがある。

ヤマユリにとってのいい環境とは何か。

親しくなったヤマユリさんから聞いた話(^ ^;)によれば、

- ・雑木林の縁あたりにあって
- ・半日陰以上の日当たりがあり
- ・風通しが良い
- ・在来植物がまわりにあって、適度に草刈がされていている
- ・盗掘するような不埒な人間が来ない

などが望ましいという。

駒沢学園の「学園広場」は、数年前までその条件が満たされていなかった。 樹木が混みすぎて日は当たらないし、草刈はあまりされていない。 アズマネザサがはびこっていた。

しかし、花を咲かせることはできなくても、ヤマユリの葉が、暗い林の中で必死 に耐えているのを私は知っていた。

ある年の秋、駒沢学園のS先生に学園広場でお会いした。

S先生は植物観察会を通じての知り合いである。

学園内のフィールドに咲く花の写真を撮っているとのことであった。

チャンスだ。

私はS先生に、ヤマユリからのメッセージを伝えた。

もっと木を切ってほしい、下草を刈ってほしい、と。

その年の冬、学園広場を訪れた私は目をみはった。

樹木が半分ほどなくなっているのだ。

切り株が真新しい。

下草もきれいに刈り取られていた。

ぽかぽかと暖かい日差しが林床を隅々まで照らしている。

傍らにS先生がおられた。

「切りすぎましたかね」と、にこにこ笑っている。

「いや、これでいいです。うん、ちょうどいい」と言いながら仰ぎ見たS先生からは、後光がさしているようだった。

春になってキンランが咲いた。 そして夏。期待通り、ヤマユリがいっせいに花を開いた。 雑木林の「いい環境」が戻ってきたのだ。 ヤマユリたちと祝杯をあげたい気分だった。

#### 〔観察記録〕6月5日 ありがた山 オニノヤガラ

今回の観察会には、83名の大勢の方が参加されました。お目当ての「オニノヤガラ」に惹かれて参加された方が多かったようです。6月の稲城野草散策の会会報の表紙にも広沢さんの「オニノヤガラ」の絵が載っていましたが、そのお目当ての「オニノヤガラ」を今年は3年振りに観察することが出来ました。

他には、ギンリョウソウも見られましたが、冬虫夏草は空振りに終わりました。 このコースではいろいろな樹木も観察されます。今回記録したものは、

イヌマキ、カロリナポプラ、シバヤナギ、オオバヤシャブシ、クマシデ、アカシデ、イヌシデ、アラカシ、ヒメコウゾ、タイサンボク、ヤマコウバシ、クロモジ、コウモリカズラ、ウツギ、マルバウツギ、コアジサイ、ヤマアジサイ、イヌザクラ、二ガイチゴ、ナワシロイチゴ、コマツナギ、ムクロジ、アオハダ、ツルウメモドキ、ツリバナ、マユミ、ゴンズイ、エビヅル、キブシ、フェイジョア、ヤマボウシ、クマノミズキ、ハナイカダ、キヅタ、カミヤツデ、ナツハゼ、カキノキ、エゴノキ、ハクウンボク、サワフタギ、ヤマトアオダモ、イボタノキ、ティカカズラ、ムラサキシキブ、ヤブムラサキ、キリ、スイカズラ、ハコネウツギ、シュロ。

## 〔観察記録〕 7月7日 高ボッチ・鉢伏山(下見)

前回、満開だったレンゲツツジもほぼ終わり、これからニッコウキスゲの時期 に入ります。鉢伏山の近くでユウスゲ、ニッコウキスゲがやっと花を咲かせてい ました。本番の時には数が増えているだろうと思います。期待しましょう。

目についたもの: テガタチドリ、コウリンカ、コウリンタンポポ、ネバリノギランの地味な花。サワギク、ウツボグサ、エゾカワラナデシコ、キバナカワラマツバ、ハクサンフウロ、イブキトラノオ、ヤマオダマキの黄色の花、シモツケ、ホザキシモツケの蕾、チョウセンゴミシの実など。

# 〔行事予定〕2005/8/13(土) 水元公園

項目	説明
集合	JR常磐線・金町駅 南□改札□付近 am10時 ※会旗目標
交 通	JR常磐線、地下鉄営団千代田線をご利用下さい。 金町駅前から三郷団地行きのバス10:10に乗りますので、これ に遅れないようにお願いします
行く先	水元公園園内観察
(解散場所)	JR常磐線金町駅 pm4時頃解散予定
見所	アサザ、オニバス、ゴキヅル、ミズネコノオなどの水中~水湿地植
その他	物。夏の草花、公園内の樹木、他
地図	本元五「日文 大元五「日文 大元五「日文 大元五「日文 大元五」「日文 大元五」「日文 大元二」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東水元」「日本 東本 東本 東本 東本 東本 東本 東本 東本 東本 東
コース	JR金町駅南□→(バス)→桜土手→アサザの池→オニバスの池→
	公園内散策→青年の家(昼食)→公園内北上→ミズネコノオ自生地
\\ \( \)	│ →公園内南下→公園入り□→バス停→(バス)→金町駅南□(解散)│ ○ 会担中は3.4万冊、今番米□200円

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円